

開設 3 周年
記念講演会



摂食症支援 の これから

当事者
と考える

当事者としての経験を持ち、現在は支援団体の代表として
県内外でご活動されている3名をお迎えします。
福井県摂食障がい支援拠点病院の医療者と、それぞれの立場
から語り合います。
症状や治療の正解の話ではなく、摂食症支援のこれからを、
皆さんと考えます。

2026年 **10月31日** 土
13:30-15:30 (13:10受付開始)

福井大学 文京キャンパス
工学部創立100周年記念館／223L講義室
※大学構内に駐車場がございます



福井 ピアサポートゆっくり
林 美紀 さん

摂食障害の経験をもとに、2014年
「ゆっくり」を設立。ピアサポートを
通して、当事者や家族の居場所づくり
に取り組む。



石川 あかりプロジェクト
山口 いづみ さん

13才からの過食・過食嘔吐が、自分にも
力があると腑に落ちたことで治まる。
2008年からあかりプロジェクトの活動
開始。



愛知 摂食障害よりみち
鈴木 佳世 さん

愛知県を拠点に2019年より摂食症当事
者・ご家族回復支援、啓蒙普及・予防
啓発に取り組む。栄養士、インストラク
ター、福祉専門職従事、二児の母。

福井県摂食障がい
支援拠点病院

精神科医
福岡 彩加

心理士
中道 秀尚

Speakers

シンポジウム

当事者／支援者講演

- 後半
- 医療と支援団体の役割とは
 - カミングアウトしにくいのはなぜか
 - 「回復」とは何か

申し込み

先着 **130** 名様
参加費 無料

